

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b> 2 項目別評価 (2) 財務内容の改善</p> <p><b>【原文】</b> 「一般管理費比率が3.7 % (対前年度比0.1 %増) となっていることから、削減に向けさらなる取組が期待される。」</p> <p><b>【申立内容】</b> 削除願いたい</p> <p><b>【理由】</b> 平成22年度の一般管理費比率が対前年比率で増加した最大の要因は、「7対1看護体制」の整備に向けて、平成21年度より実施している附属病院への就労希望者を対象とした奨学金制度(平成24年度まで段階的に整備)を拡充させたことにある。さらに、環境先進大学を掲げる本学では、キャンパス環境の整備等に取り組んでおり、平成22年度の一般管理費には不要建物の撤去費用として、時限的な意味での特殊要因経費が加わっている。したがって、一般管理費比率の増加と看護師の増加策は相関関係にあるとともに、看護師確保に関する経費や特殊要因経費を除けば、実質的には一般管理費率は3.39% (対前年度比0.04%減) となることから、上記のとおり原文の記述を削除願いたい。</p> <p>※就労希望者への奨学金貸与状況 (予定) 平成21年度:24,600千円(43名) → 平成22年度:69,600千円(121名) → 平成23年度:97,200千円(予定) → 平成24年度:106,200千円(予定) → 以降、年間約1億円を予定</p> <p>※平成22年度特殊要因経費 14,854千円</p>	<p><b>【対応】</b> 意見のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b> 申立理由の内容を踏まえ、「7対1看護体制」の整備に向けて、附属病院への就労希望者を対象とした奨学金制度の拡充等が主な要因であり、実質的な管理運営に要する経費による一般管理費比率は減少しているため。</p>